

## GlobalPlace 世界遺産

この数年はコロナ禍で海外・国内旅行をなかなか楽しむことができませんでしたが、ようやく with コロナを迎えつつあり、もう少し落ち着いた時期に旅に出ようと考えていたところ、本棚の奥に眠っていた世界遺産の本が偶然目に留まりました。パラパラとページをめくっていたら、ふと学生時代のことを思い出しました。具体的には、当時、世界一周の旅から帰国した友人から「価値観が変わるぞ」と、世界遺産の本をもらいました。それまで海外にはあまり関心を持っていませんでしたが、その本を読み、改めて世界には様々な歴史や文化があることを知り、世界遺産を巡って自分の目で実際に見てみたいと思ったことです。

ということで、今回のコラムは、世界遺産について書くことにしました。

世界遺産は、1972年のユネスコ総会で採択され（1975年に発効）、文化遺産や自然遺産を人類全体のための遺産として損傷や破壊などの脅威から保護し、保存していくために国際的な協力及び援助の体制を確立することを目的とした「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される世界遺産一覧表に記載されています。この条約には、2021年8月現在、194か国が締結しており、日本は1992年に締結しています。以下の3種類があり、世界遺産一覧表には1,154件が記載（2021年8月現在）されています。

- ・建造物や遺跡などの「文化遺産」 897件（20件）
- ・自然地域などの「自然遺産」 218件（5件）
- ・文化と自然の両方の要素がある「複合遺産」 39件（0件）

\*（ ）内は、日本国内の件数

次に、登録プロセスですが、世界遺産委員会が各国の推薦した遺産を世界遺産一覧表に記載するかどうか決定します。遺産が顕著な普遍的価値があるものかどうかの具体的な基準は、世界遺産条約履行のための作業指針の中に示されています。また、国内で十分な保護措置がとられているかも判断基準の1つとなっています。

さて、日本の世界遺産に目を向けると、1993年に文化遺産として法隆寺地域の仏教建造物（奈良県）、姫路城（兵庫県）、自然遺産として屋久島（鹿児島県）、白神山地（青森県・秋田県）が、直近の2021年には文化遺産として北海道・北東北の縄文遺跡群（北海道・青森県・岩手県・秋田県）が登録されています。



出典：文化庁：日本の世界文化遺産（地図）

過去に訪れた世界遺産の中で、文化遺産であるアンコール遺跡群のアンコールワットが、個人的にはお気に入りです。まずは、日本国内で訪れたことがない世界遺産から旅を再開しようかと考えている今日この頃です。

国際部 ONOKI